

発行所
医療法人財団五省会西能病院
〒930 富山市五福1130
TEL (0764) 41-2481(代)
発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

五省
一 至誠は悔るなかりしか
一 言行に恥ぢるなかりしか
一 氣力に欠るなかりしか
一 努力に慊みなかりしか
一 不精に怠るなかりしか

公官庁で障害者雇用を

全国脊髄損傷者連合会、第九回北越四県（福井、石川、富山、新潟）ブロック会議富山大会は七月十三、十四の両日、大沢野パレスで開かれた。富山大会統一要求や本部への要望事項をきき、つぎの決議文（概要）を朗読した。「無年金者の救済と重度障害者の雇用促進、積雪対策などの諸問題の解決に努力邁進し、組織の拡大を図り、相互の親睦と情報交換、連携を密にして、福祉の向上、社会参加の拡大と充実を期するためにすべての力を結集して活動することを決議する。」

全国脊髄損傷者連合会

北陸四県ブロック大会

主な要求、要望事項はつぎのとおり。
一、働くことのできない重度障害者に生活を保障する年金、介護手当の支給運動を強力に進めてほしい。
一、積雪地の重度障害者に対し、積雪法の適用を設けてほしい。重度障害者に対し、冬期間暖房費助成、また除雪対策、もしくは除雪費支出の補助を利用料金引き制度の適用をしてほしい。
一、官公庁、県市町村が率先して障害者雇用を進め、職域拡大に範を示してほしい。
一、病院・医院（とくに個人開業）で車椅子障害者が自由に診療を受けられるよう、スロープ、トイレなどの設置を行政指導してほしい。
一、高速自動車など、富山県身体障害者福祉会車椅子部会長（兼全国脊髄損傷者連合会富山支部長）の松浦良男氏（富山市布目）はつぎのように語っている。

叩き込まれた躰

西能 正一郎

いまの子にも、きちつと

いつの時代にも必要な人間関係

夏になると、四十年もたった今でも、終戦の日の鮮烈な印象と共に、海軍兵学校で過ごした日々を思い出さずにはおられません。兵学校での四カ月半は、教育も訓練も大変なものでしたが、それにも増して躰（しつ）つての教育は上級生から徹底的にしごかれ、一寸の手抜きも許されぬきびしいものでありました。躰とは自分の身体に美しい所作の習慣をつけることでありまして、将来、部下を持つ幹部を養成するために、是非必要な資質であると考えられたからであります。上官の姿を見たら、背中からでも先に敬礼をする。履物を脱いだら一寸手を添えて向こう向きに揃えておく。毎日洗いたての下着に取り替える。身のまわりの整理整頓など、日常生活で常に起る色んなことを処理するより良い方法をきちつと身につけて、自然の姿になるまで繰り返す、巻き返し、

叩き込まれました。日常の生活を合理的に過ごすために、又、隣人との人間関係をよりさわやかに保たせる手段として、いつの時代にも必要なことであるかと思えます。わが病院では、早くから企業内保育所を設けておりました。職員の子等をより良い教育をするためにと請われて、保育園を設立致しました。昭和五十二年に出来ました「かたがほ保育園」がそれです。私はこの園の保育方針として、冒頭に「ひとつ、私生活の生活手段が出来ること、躰といふものは、家庭における親の力がいかに大きく、それに較べれば、教育の場では非力なものであるかと思われませんでした。非常に不幸なことに、戦後、幼少期を過ごされた今のお父さんお母さん達は、敗戦という、かつて日本が経験したことのない大きな断層のために、あらゆるものの価値観を変えてしまい、生きる目標さえ模索しているために、成人して親になつてしまわれまして、今、その方達が自分の子を躰ける主導権を握られてしまっているのです。このように考えてみますと、今育てている将来日本を背負ってゆかねばならない子供達に、今のうちにきちつと躰をしておいてもらわねばなりません。躰といふものは大人になつてからは手おくれではありませんが、それでも親たるもの、常に自分自身の躰を見直して、より高める努力が必要であると思えます。



富山県内の身障者の実情について語る松浦氏＝自宅で

家庭復帰が切実な問題

現在、車椅子部会



オレンジ色で明るく

西能病院は接遇改善の一つとして、六月十七日から事務職員にオレンジ色の事務服（写真）を取り入れた。男はプレーザー、女はベストスーツ。「パツと明るくなり、気分もやわらぐ」と好評である。

あすなろ

常日頃、日刊新聞に言い分のある人は随分いるだろう。なによりも注意して欲しいのは、記者がうっかり書いた記事が、発表されることで当事者に思いもかけぬ痛みを与えていることである。一つがどれほど影響を与えるか、とくに自殺などの原因をよく調べず「家庭の不和」と書いたことで遺族を救われない立場に追いやることもある。▼スナックが軒並みコンクリートに覆われた。一スナックのママがかんかんにある新聞の記事に怒っていた。理由は被害者の名の下の年齢。間違っているのだ、なぜ悪いこととしてないのに女性の年齢を書くのか、というのである。▼思わず吹き出したが、お客にウソがばれて、と、しよげ返っているママを見てみると、笑えなくなってきた。彼女にとつては年齢も商売の一つ。慣例だからというだけで書かなければならぬ年齢だったろうか。▼年齢といえは高齢者の死亡記事にも一言ある。肺炎とか心不全とかまるで死亡診断書みたい死因を明記する必要があるのである。少くとも八十歳を過ぎた人なら「老衰」でいい。その方が天寿を全うして死んだ感じ、遺族への温かい気配りが伝わってきてほつとすべし。▼知っていることをすべて洗いざらいいっていいものではない。「正確」は決して「無神経」と同じではない。

暑中お見舞い申し上げます 昭和60年盛夏

医療法人 財団五省会

- | | | | | | | | |
|------|-------|----|-------|----|-------|----|----------|
| 理事 | 西能正一郎 | 理事 | 米田 寿吉 | 理事 | 堀 政夫 | 理事 | 松井元太郎 |
| 常務理事 | 林 敏彦 | 理事 | 住 栄作 | 理事 | 古沢 富美 | 理事 | 西能病院職員一同 |
| 理事 | 西能 綾子 | 理事 | 岸口 繁 | 理事 | 豊田 文一 | 理事 | |
| 理事 | 石川 実 | 理事 | 坂本 重一 | 理事 | 土田 亮一 | 理事 | |
| 理事 | 尾山征一郎 | 理事 | 西能 竝 | 理事 | 神沢 幹夫 | 理事 | |
| 理事 | 重松 尚 | 理事 | 西能 孜 | 理事 | 稲垣 忠一 | 理事 | |
| 理事 | 菅田 英二 | 理事 | 神沢 幹夫 | 理事 | 尾山征一郎 | 理事 | |
| 理事 | 菅田 英二 | 理事 | 西能 孜 | 理事 | 稲垣 忠一 | 理事 | |
| 理事 | 菅田 英二 | 理事 | 西能 孜 | 理事 | 稲垣 忠一 | 理事 | |



ミス項目チェック表で説明する田畑朱美さん。テーマは「効果的な申し送りの一方法」

西能病院の第二回QCCサークル発表大会は、このほど同病院五階ホールで、勤務以外の全職員が

西能病院

第二回QCCサークル発表大会

自分たちでやる生命の創造

西能病院の第二回QCCサークル発表大会は、このほど同病院五階ホールで、勤務以外の全職員が参加して開かれた。TQC推進委員長の西能院長が「昨年に引き続き、今度の第二回の発表会によって、職員の殆ど全員がTQCの洗礼を受けたことになる。職場という所は、いまのところで、どうしても命ぜられてやる場面が多いものだ。その中で自分たちでやる分野を開拓することは、生命の創造であると思う。職場において消費される諸君のエネルギーが諸君自身のためのものであるために、この活動がまた一歩前進する姿を見ることは大きな喜びである」と挨拶した。

「効果的な申し送りの一方法」所属二階ナース、メンバー女八人、リーダー用水とも子。▼「ゴミ置場の効果的利用法」所属管理、メンバー男四人、女二人、リーダー石倉喜一。▼「適温給食への工夫」所属給食、メンバー男一人、女十人、リーダー

「病棟の食事で、とくにみそ汁がきめていておいしくない」のアンケート結果から「みそ汁の適温給食への工夫」というテーマを決めた。▼「ベッドサイドの整理整頓について」所属三階ナース、メンバー女十二人、リーダー奥平美和

「効果的な申し送りの一方法」所属二階ナース、メンバー女八人、リーダー用水とも子。▼「ゴミ置場の効果的利用法」所属管理、メンバー男四人、女二人、リーダー石倉喜一。▼「適温給食への工夫」所属給食、メンバー男一人、女十人、リーダー

「病棟の食事で、とくにみそ汁がきめていておいしくない」のアンケート結果から「みそ汁の適温給食への工夫」というテーマを決めた。▼「ベッドサイドの整理整頓について」所属三階ナース、メンバー女十二人、リーダー奥平美和

「効果的な申し送りの一方法」所属二階ナース、メンバー女八人、リーダー用水とも子。▼「ゴミ置場の効果的利用法」所属管理、メンバー男四人、女二人、リーダー石倉喜一。▼「適温給食への工夫」所属給食、メンバー男一人、女十人、リーダー

美しいものが見えてきた

国立別府障害者センターの緑と小鳥の鳴き声の静けさの中で手紙を書いています。思いだしてみますと、昨年末に、愛光園を退園してから西能病院に入院、今年初め、このセンターに入所するまで、自分の頭は混乱しており、平素でも少し考え方がズレていました。富山から大分まで一人旅して、やっと入所許可されたのですが、面接時「入所期間は一年」と強くない渡されまし

も色々面倒見て下さり、「入所時の一年期限は気にせず、とにかく頑張りたい」といってくれま

の幾多の思いが次々と頭に湧いてきました。無茶苦茶をして九州まで来て、それでも暗れのスポーツ大会に参加できました。万感胸にせままって感涙、やっぱり感動しました。

「貴方も金メダルです。O君は四十才未満で優勝、O君は四十才以上で優勝

「効率的な申し送りの一方法」所属二階ナース、メンバー女八人、リーダー用水とも子。▼「ゴミ置場の効果的利用法」所属管理、メンバー男四人、女二人、リーダー石倉喜一。▼「適温給食への工夫」所属給食、メンバー男一人、女十人、リーダー

「病棟への抽出し業務の改善」所属中材、メンバー五人、リーダー老田奉夫。▼「室内での禁煙の厳守」所属四階ナース、メンバー女九人、リーダー松田伊佐子。

「病棟への抽出し業務の改善」所属中材、メンバー五人、リーダー老田奉夫。▼「室内での禁煙の厳守」所属四階ナース、メンバー女九人、リーダー松田伊佐子。

一生懸命で得た「宝」

身障害スポーツ大会で金メダル二個

彼の練習仲間ですが、早いんです。彼が一位、自分が二位で表彰台に立ちました。ところが、O君は金メダル、松下も金メダルです。「エッ、自分は二位の答です」

「効率的な申し送りの一方法」所属二階ナース、メンバー女八人、リーダー用水とも子。▼「ゴミ置場の効果的利用法」所属管理、メンバー男四人、女二人、リーダー石倉喜一。▼「適温給食への工夫」所属給食、メンバー男一人、女十人、リーダー

「病棟への抽出し業務の改善」所属中材、メンバー五人、リーダー老田奉夫。▼「室内での禁煙の厳守」所属四階ナース、メンバー女九人、リーダー松田伊佐子。

「効率的な申し送りの一方法」所属二階ナース、メンバー女八人、リーダー用水とも子。▼「ゴミ置場の効果的利用法」所属管理、メンバー男四人、女二人、リーダー石倉喜一。▼「適温給食への工夫」所属給食、メンバー男一人、女十人、リーダー

「病棟への抽出し業務の改善」所属中材、メンバー五人、リーダー老田奉夫。▼「室内での禁煙の厳守」所属四階ナース、メンバー女九人、リーダー松田伊佐子。

医療福祉制度の手びき (5)

重度障害者の在宅療養保障

（脊髄損傷、重度の片麻痺、ねたきり老人など）今回から、重度障害者が在宅生活を始めるうえに、本人や家族の負担を軽減するような制度を紹介し、終わりに、重度障害者の在宅療養について、まとめてみたいと思います。

Table with 4 columns: 診療科目 (Medical Department), 曜日 (Day of the Week), 午前 (Morning), 午後 (Afternoon). Rows include 整形外科 (Orthopedics), リハビリテーション科 (Rehabilitation), 内科 (Internal Medicine), ハリ治療 (Hair Treatment), 形成外科 (Plastic Surgery).

医療法人 西能病院の診療体制